



Q：周りがグルグル回るようなめまいがあります。

A：めまいは大きく分けて二種類あり、グルグル回るような『回転性めまい』と、フラフラするような『非回転性めまい』があります。

回転性めまいの多くは内耳性で、有名なのはメニエル病ですが、これは内耳全体の病気ですので嘔吐を伴う激しい回転性めまい発作が反復し、難聴、耳鳴りなどが同時に起こります。

実は本当のメニエル病はそれほど多いものではありません。多くは『頭位めまい症』という病気で、これは内耳のうち平衡感覚に参与している

前庭器官の問題なので、耳鳴り、難聴は伴いません。回転性めまいは前庭器官の耳石器（じせきき）の上にある、耳石が本来の位置から剥がれ、別の部分の三半規管の中に遊離して入ったときに生じます。

頭を動かすと、半規管の中にあるリンパ液が動いて頭の動きを感じします。しかし剥がれた耳石が勝手に動き回ると半規管の中にある有毛細胞が過剰に刺激され、『頭が実際よりはるかに速く動いている』と脳が錯覚してしまうのです。この情報は、眼の視覚情報や関節の位置情報と矛盾してしまうため、めまいが生じるのです。

（岡田俊一・おかだ内科クリニック院長、甲府市北口2-9-12、ニシコー北口駅前ビル2F）

☎055・288・1801

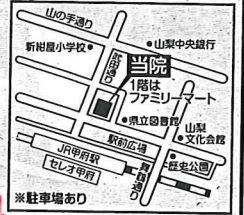
JR甲府駅北口^{から}
徒歩1分

おかだ内科クリニック
内科・消化器内科

朝食をぬいて来院していただければ、当日に内視鏡検査を受けることができます。(経鼻内視鏡も可)

	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00~12:30	○	○	○	○	○	○	/
15:00~18:00	○	○	/	○	○	/	/

甲府市北口2-9-12
ニッコー北口駅前ビル2F ☎055-288-1801
<http://www.okadanaika.com> ※12/30~1/3は休診



111

12/26 狂歌